



おごせ

あなたと議会をむすぶ
議会だより



平和への願いを込めて(世界無名戦士之墓慰霊大祭)

主な内容

平成27年度一般会計予算	2P
条例の改正・特別会計予算	4P
施政方針に対する質問	7P
一般質問7名が登壇	9P

第153号

平成27年6月1日

発行・越生町議会
編集・広報編集委員会

☎ 049-292-3121 内線204

〒350-0494

埼玉県入間郡越生町大字越生900番地2

議会だよりは再生紙を使用しています。

地域活性化へ

地域の活性化と子育て関連事業の充実がはかられます。

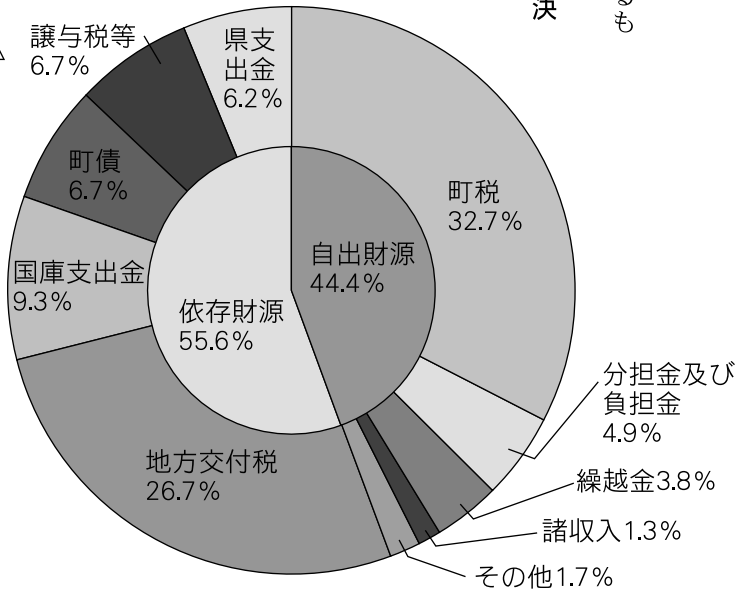
子育て支援課を創設



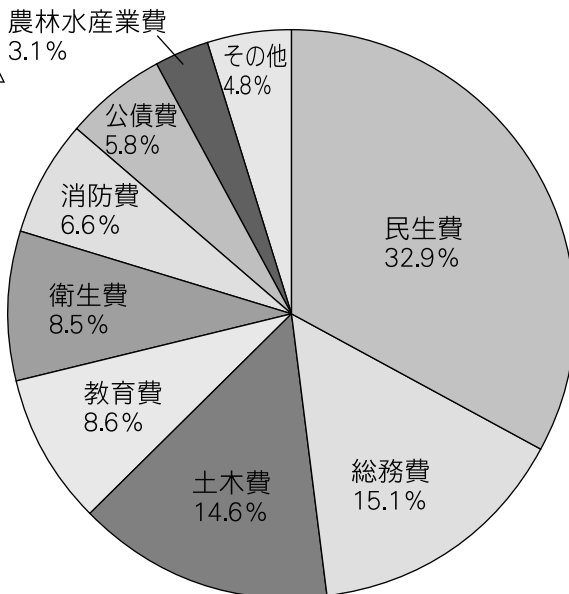
平成27年度
一般会計予算
予算総額を、歳入・歳出ともに40億200万円とするもので、前年度比3・7%増額となりました。

賛成多数 可決

歳入



歳出



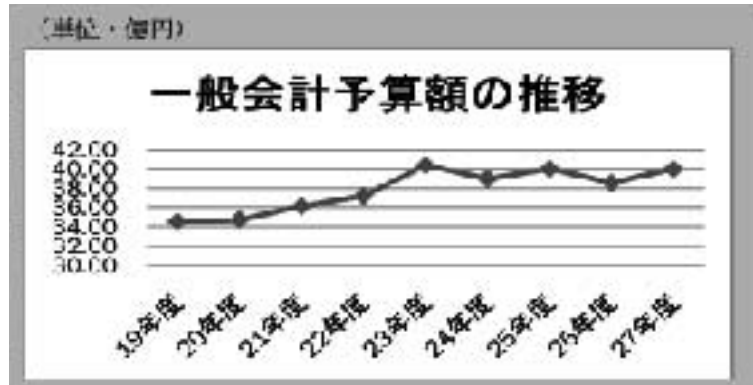
*その他は、議会費、労働費、商工費、災害復旧費、諸支出金、予備費の合計額です。

3月定例会

平成27年第1回定例会は、3月3日から20日まで18日間の会期で開催されました。町長から提出された案件は、平成27年度予算7件、平成26年度補正予算3件、条例の改正10件、条例の制定2件、道路線の認定・廃止2件、人事同意2件でした。慎重審議の結果、可決・同意しました。町長の施政方針に対する質問は4人の議員が、一般質問では7名の議員が登壇し、町政に関する質問を行いました。



税務課と健康福祉課の間に子育て支援課が創設されました



反対します

介護保険の報酬
引き下げ反対

神辺 光治

内閣府の報告書「地域の経済2014」は「地方の市町村での人口増加は良好な雇用と住環境整備や子育て支援が進んでいるところで人口の流入、定着、若い子育て世代の割合が高い」と指摘。一般質問で若者定住の条件は、安定雇用は当然だが、住宅環境整備は必須条件だ。町営・県営住宅の入居には一定の要件があるが、間取りや生活様式等若者志向とはミスマッチがあるのではないか。柔軟に対応できない現在の制度には「制度的疲労」があると思われる。国民健康保険運営の都道府県化は国が3400億円の財政支援で各市町村の一般会計からの繰り入れを中止。入院給食費は自己負担260円が460円に。紹介状なしの大病院受診には最大1万円に。介護保険の報酬全体で2・27%引き下げ等は反対です。

賛成します

町の発展と町民福祉の
向上につながる

宮崎 さよ子

国内の経済は、緩やかな回復基調の動きが見られる一方で、町の財政は依然として厳しく、今後も人口減少や少子高齢化などにより、自主財源の確保がますます難しくなるものと思われるが、歳入は、地方消費税交付金が、消費税の引き上げによる影響で、前年度よりも増加し、分担金及び負担金も、広域静苑組合の周辺整備に係る負担金が計上されたため、大幅に増加している。歳出は、ハイキングのまち宣言に関する事業が幅広く計画され、駅東口の開設に向けた基本設計業務も計上されている。また、子ども・子育て支援新制度のスタートにあわせ、従来から重点的に進めてきた子育て支援施策の継続と、出生祝金支給事業の増額などが盛り込まれ、町の発展と町民福祉の向上につながるものと期待し賛成します。

反対します

駅舎まで
町民の負担か

吉澤 哲夫

私は27年度予算案の中の越生駅東口開設計画の予算化の内容に、議員としても、一町民としても納得できないものがあります。それは、私も長年越生駅東口開設を望んできて、町にとつても大変よいことと思えますが、問題はこの計画案の中で、現在のJRおよび東武越生線の駅舎を取り壊し、新規に町の負担で建設するということです。町民が大変な思いで納税している町民の血税で、株式会社施設まで町で建設しなければ越生駅東口開設が出来ないのかという事です。多くの町民も到底予算案に賛成できるものではないと思うことから予算案に反対します。



賛成します

東口開設は
人口減少を阻む皆だ

水沢 努

東口開設は、越生町が消滅可能性の道から脱出できるのか否かを左右する、極めて重要な施策だ。これを公約に掲げ、27年度予算にも関連事業を盛り込んだ町長の有言実行の姿勢は、大いに評価できる。国は「まち・ひと・しごと総合戦略」において、地方自治体や地域が、自力で拠点を形成すべきことを強調している。東口開設は、まさに拠点建設そのものだ。確かに町は、財政的なゆとりは全くない状態である。にもかかわらず、敢えて断行するだけの価値のある投資だ。確かにJRや東武が出資してくれたら、ベストだろう。だが、全国で地方路線の廃線が危ぶまれる中、そのようなことをあてにし続けたら、いつまでも東口は開かない。今後東口開設にむけ、町は断固として進んでもらいたい。

平成27年度特別会計等予算

越生町、毛呂山町外4組合公平委員会特別会計予算

歳入歳出それぞれの総額を39万8千円と定める。

賛成全員 可決

越生町農業集落排水事業特別会計予算

歳入歳出それぞれの総額を3154万4千円と定める。

前年比947万円の減額で普通債の償還が終了したことで事業費の減少による。

賛成全員 可決

越生町国民健康保険特別会計予算

歳入歳出それぞれの総額を19億600万円と定める。

前年比2億3300万円の増額で保険財政共同安定化事業負担金と療養給付費が特に多くなっている。

賛成多数 可決

越生町介護保険事業特別会計予算

歳入歳出それぞれの総額を9億6143万6千円と定める。

前年比2805万円の増額で高齢化の進展に伴う給付費の増加による。

賛成多数 可決

越生町後期高齢者医療特別会計予算

歳入歳出それぞれの総額を1億2554万9千円と定める。

前年比310万円の増額で県で管轄する後期高齢者医療広域連合への納付金約397万円の増加と総務費の約87万円の減少による。

賛成多数 可決

越生町水道事業会計予算

収益的収入及び支出では、水道事業収益3億2626万2千円に対し、水道事業費用が3億2246万8千円となり379万円ほどの赤字予算でスタートする。

資本的収入及び支出については、資本的収入30万1千円に対し、資本的支出が952万1千円、不足額の949万1千円は過年度損益勘定留保資金で補てんする。

賛成多数 可決



大満浄水場膜ろ過施設棟

会計別予算一覧

(単位:千円、%)

区分	平成27年度	平成26年度	比較	増減率
一般会計	4,002,000	3,859,000	143,000	3.7%
特別会計	3,024,927	2,770,312	254,615	9.2%
公平委員会	398	471	△73	△15.5%
農業集落排水事業	31,544	41,016	△9,472	△23.1%
国民健康保険	1,906,000	1,673,000	233,000	13.9%
介護保険事業	961,436	933,383	28,053	3.0%
後期高齢者医療	125,549	122,442	3,107	2.5%
水道事業会計				
収益的収入	326,262	286,460	39,802	13.9%
収益的支出	322,468	312,672	9,796	3.1%
資本的収入	301	301	0	0.0%
資本的支出	95,211	79,463	15,748	19.8%

平成26年度一般会計補正予算

既定の予算に7322万9千円を追加し、総額を40億8683万1千円とする。

これは国の緊急経済対策を盛り込んだ大型補正予算の成立により、地域活性化交付金として約4850万円の財源が確保できたことによる。補正の主なものは次のとおりです。

(△は減額 無印は増額)

歳入

町税	600万円
国庫支出金	4136万円
県支出金	823万円
財産収入	14万円
繰入金	1748万円

歳出

総務費	2038万円
地方版総合戦略策定、ホームページ構築事業など。	
民生費	△1001万円
児童福祉扶助費や臨時福祉給付金の給付額決定など。	
衛生費	△612万円



刷新の待たれる町役場のホームページ

繰越明許費

健康診査、予防接種業務委託料、太陽光発電設置補助金、浄化槽維持管理補助金など。	
商工費	4298万円
商工会活動補助金(プレミアム付き商品券発行事務費)、観光協会法人化準備事業など。	
土木費	1525万円
梅林周辺道路整備など。	
教育費	△295万円
人件費不要分など。	
諸支出金	1434万円
土地取得費及び基金への積立て。	
賛成全員	可決

健康診査、予防接種業務委託料、太陽光発電設置補助金、浄化槽維持管理補助金など。

商工費 4298万円

商工会活動補助金(プレミアム付き商品券発行事務費)、観光協会法人化準備事業など。

土木費 1525万円

梅林周辺道路整備など。

教育費 △295万円

人件費不要分など。

諸支出金 1434万円

土地取得費及び基金への積立て。

賛成全員 可決

繰越明許費

地方版総合戦略策定・ホームページ構築事業	
全国ウメ生産者女性サミット補助事業	2127万円
商工会活動補助事業	150万円
観光協会法人化準備事業	3028万円
梅林周辺道路整備事業	1270万円
町道110号線道路改良事業	2395万円
河川整備事業	5670万円
以上が繰越明許費となり、平成27年度に繰り越され事業実施されます。	
賛成全員	可決

地方版総合戦略策定・ホームページ構築事業

全国ウメ生産者女性サミット補助事業 2127万円

商工会活動補助事業 150万円

観光協会法人化準備事業 3028万円

梅林周辺道路整備事業 1270万円

町道110号線道路改良事業 2395万円

河川整備事業 5670万円

以上が繰越明許費となり、平成27年度に繰り越され事業実施されます。

賛成全員 可決

繰越明許費

歳出予算の一部で、その性質上、または予算成立後の事由により、年度内にその支出が終らない見込みがあるものについて、予算で定めることにより、翌年度に繰り越して使用することが認められています。

この経費を「繰越明許費」といいます。



ポケットパークのオープニングセレモニー

平成26年度特別会計補正予算

越生町介護保険事業特別会計補正予算

既定の予算に、55万4千円を減額し、総額を9億6319万8千円とする。電算システム業務委託料の減額と認審査会の負担金が増額しているため。

賛成全員 可決

越生町後期高齢者医療特別会計補正予算

既定の予算に、302万6千円を追加し、総額を1億254万6千8百円とする。広域連合納付金増と前年度繰越金の確定により一般会計への操出し。

賛成全員 可決

条例の改正等

越生町魅力あるまちづくり寄附金条例の改正

寄附金の事業区分に「日本一桜の種類の多い公園整備事業」を加える。

賛成多数 可決

反対しませんでした

追加事項は必要ない

浅野 訓正

越生町魅力あるまちづくり寄附金条例について反対ではありませんが、平成26年7月にできた新しい条例であり、日も浅く、条例の区分の(4)に「その他町長が必要と認める事業」とあるので、新たに「日本一桜の種類の多い公園整備事業」を条例に追加する必要はない。大切なのは、今行っている魅力あるまちづくり寄附金条例が町民に理解され、少しでも多くの寄附金が集まることが大切です。よってこの追加条例案には反対します。

賛成します

日本一の桜をもっと宣伝せよ

水沢 努

これまでの事業をしつかり行うべきだという意見はそのとおりだ。是非ともこれまでに以上に広報・周知を十分に行い、一人でも多くの方の、町への寄付を実現していただきたい。

しかしながら、越生町に桜の種類が日本一存在するという事実を利用しない手はない。町は寄付の対象にこれを加えるということだが、そのことよって寄付の集まる可能性は高まると思えるので、これに加えることに賛成だ。

問題なのは町に日本一桜の種類があるという事実が知られていないこと。私としては、寄付対象への利用にとどまらずに、来年の「ハイキングのまち宣言」に向け、こうした隠された観光スポットを発掘、周知し、すべてのポテンシャルを引き出すために総力を傾注すべきであると考えます。



満開のさくらの山公園

越生町課設置条例及び越生町議会委員会条例の改正

「子育て支援課」の設置に伴うもの。

賛成全員 可決

越生町行政手続条例の改正

条例等に違反する事実の是正のための処分や行政指導を求めることができるようにする。

賛成全員 可決

越生町保育所設置及び管理条例の改正

新しい子ども子育て支援の発足に伴うもの。

賛成全員 可決

越生町介護保険条例の改正
3年ごとの保険料の見直し
改定。

賛成多数 可決

越生町指定介護予防支援・越生町指定地域密着型サービス

の人員、設備及び運営並びにそれらに係る効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の改正3議案
(賛否表の議案名参照)

国の法律改正に伴い条例の文言の整備。

賛成全員 可決

越生町墓地等の経営の許可等に関する条例の改正

第三者が不利益とならない事案に関する事前協議等の適用除外を明記。

賛成全員 可決

越生町議会の議決すべき事件を定める条例

基本構想及び都市宣言の重要政策を議会に諮る。

賛成全員 可決

越生町副町長の定数を定める
条例

副町長1名を定める。

賛成全員 可決

町長の給与等の特例に関する
条例の改正

副町長の給与を月額61万6千円から10%減額する。

賛成全員 可決

越生町固定資産評価審査委員
の選任

石田英夫氏(67歳) 再任

越生町大満

賛成全員 同意

副町長の選任

岩崎鉄也氏(59歳)

前総務課長

賛成全員 同意



副町長
岩崎鉄也氏

施政方針を問う



ハイキングのまち宣言に向けて案内板が町中のあちこちに設置されました

施政方針に対する質問が3月6日に行われ、4人の議員が登壇し、町長の施政方針について質問しました。施政方針の全文は「広報おごせ・4月号」に掲載されていますので、そちらをご覧ください。

経年劣化の

町施設の今後と他

浅野 訓正

問 「公共施設等の総合的・計画的な管理を推進するため長期計画を策定する」とあるが対象の施設はどのくらいあり、どのような計画、方法で進めて行くのか。

答 対象の公共施設は、役場庁舎、公民館等の生涯学習関連施設、小・中学校、観光施設、町営住宅、保育園、ふれあい健康センターなど33の施設。付属建物など含めるとの総数100棟以上。総務大臣通知により遅くとも平成27年度までには、まとめるようにとの要請あり。27年度に各施設の改修や建て替え時期など盛り込んだ計画書策定。その後、維持管理と、必要に応じて施設の統廃合を行う。

問 ハイキングコースのなかに「座禅」を取り入れませんか。

答 町の新たな魅力を求め、お寺の意向等を聞きたい。

越生町できる

こと反映されたか

木村 正美

問 巨額な起債を要す越生駅バリアフリーと東口開設を計画的にできなかったか。

答 鉄道事業者より課題が多いことから二段構えの対応を余儀なくされた。

問 第5次越生町長期総合計画の後期基本計画は誰が作るのか。

答 町職員で素案、町民の組織委員会が協議、審議会に諮問し答申を受け策定。

問 子育て臨時給付金に町上乗せはできなかったか。

答 種々の子育て支援策があり、考えていなかった。

問 町内でのプレミアム付き商品券は実効性があるのか。現金還流の危険性は。

答 多くの店舗などで利用できる工夫をする。

問 臨時採用教員の処遇改善は図れないか。

答 時給で町非常勤職員と比較しても適正と判断。

新設される

子育て支援課の充実を

水沢 努

問 子育て支援課の新設が、どのような形で子育て支援の充実につながるのか。

答 この課の業務は、こども医療費やひとり親等医療費支給事業、児童手当、児童扶養手当のほか保育所の運営等に関する事、そのほか学務課で担当していた学童保育の運営等や、町民課が担当していた出生祝金支給事業が主なものとなる。

問 この課の新設は町の重要な戦略課題なので有能な若手の抜擢を含め、町の最前線で戦うのにふさわしいリーダーシップとコーディネーター力を持ったチームを形成すべきだと思うが、その点は大丈夫か。

答 指摘のとおり、有能な若手の抜擢や女性目線を含め、新しい課にふさわしい人選を検討している。

子育て支援課の創設

先行的な取り組みを

宮島サイ子

問 子育てを支援する課の創設について、課の正式名称と、推進体制を整えるところがあるが、どのように展開されるのか。「子育て」のみに限定か。また、「結婚、妊娠、出産、子育て支援」を一元化した課は考えられなかったか。プレミアム付き商品券発行について、越生町の発行体系、上限、プレミアム率、使用期間は。多子世帯を支援するプレミアム割引アップなどの特典の仕組みはあるのか。新たな消費に結びつく額の目標は定めてあるか。あじさい山公園再生について、現在のあじさいの花の状態は。

答 子育て支援課とし、子育て支援や児童福祉全般を担う課とする。プレミアム商品券は8月1日発行予定。昨年、あじさい全花を抜根処分後、50本の苗木を試験植栽し、葉化病への新たな感染が発生しないか経過を観察している。

3月定例会で審議した議案の各議員賛否表

○は賛成、●は反対、(退)は退席、(議)は議長

議案 番号	件名	議員氏名											審議 結果
		水 沢 努	木 村 正 美	宮 島 サ イ 子	宮 崎 さ よ 子	吉 澤 哲 夫	木 村 好 美	田 島 孝 文	長 島 祥 二 郎	神 辺 光 治	浅 野 訓 正	新 井 康 之	
1	越生町課設置条例及び越生町議会委員会条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	可決
2	越生町行政手続条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	可決
3	越生町魅力あるまちづくり寄附金条例の一部を改正する条例	○	○	○	●	○	○	○	○	○	●	(議)	可決
4	越生町保育所設置及び管理条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	可決
5	越生町介護保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	(議)	可決
6	越生町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	可決
7	越生町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	可決
8	越生町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	可決
9	越生町墓地等の経営の許可等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	可決
10	越生町議会の議決すべき事件を定める条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	可決
11	越生町道路線の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	可決
12	越生町道路線の廃止について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	可決
13	平成26年度越生町一般会計補正予算(第6号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	可決
14	平成26年度越生町介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	可決
15	平成26年度越生町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	可決
16	平成27年度越生町一般会計予算	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	(議)	可決
17	平成27年度越生町、毛呂山町外4組合公平委員会特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	可決
18	平成27年度越生町農業集落排水事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	可決
19	平成27年度越生町国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	可決
20	平成27年度越生町介護保険事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	可決
21	平成27年度越生町後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	可決
22	平成27年度越生町水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	可決
同意1	越生町固定資産評価審査委員会委員の選任について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	同意
23	越生町副町長の定数を定める条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	可決
同意2	副町長の選任について	○	○	○	○	○	○	○	○	(退)	○	(議)	同意
24	町長の給与等の特例に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	可決

町政を問う！

3月議会では7名の議員が登壇しました。
全質問事項は下記のとおりです。

1 浅野 訓正 議員

- ① 越生町入口(上野地区)の早急な道路の整備を
- ② 道路改修の見直しについて

2 宮崎 さよ子 議員

- ① 東京オリンピックを活用したまちづくりについて
- ② 花粉症対策について

3 木村 正美 議員

- ① ICへのアクセス道の整備と安全対策を
- ② J-クレジットの調査研究と活用の検討を
- ③ 消防水利等の整備状況および関連事項について

4 水沢 努 議員

- ① 「まち・ひと・しごと創生総合戦略」策定を行うのか
- ② 「水辺空間とことん活用プロジェクト」を利用できないのか

5 木村 好美 議員

- ① 梅園小学校の現状と今後の方向性について
- ② 梅園コミュニティ館と観光の町について

6 吉澤 哲夫 議員

- ① 町の負担金の行方
- ② 越生駅東口開設について

7 神辺 光治 議員

- ① 若者が希望をもって定住できる町をめざして
- ② 所得制限廃止について

記載した本文は、質問した議員本人の責任で要約し、執筆した原稿をそのまま掲載しています(別掲の議員名を付した文章も、全て同様の扱いです)。

全文は、図書館等に置いてある会議録が、インターネット(越生町ホームページ内「会議録検索システム」)で閲覧することができます。

上野地区の早期道路整備を 道路改修の見直しは

浅野 訓正



問

①通勤、通学また一般の人の多い武州唐沢駅の県道川越越生線の踏切より県道飯能寄居線の上野の信号機までの道路は、越生に入る主要道路であるが、道路が狭く、歩道もない。長い年月の間に道路改修の話はなかったのか。②県道飯能寄居線の歩道が信

答

号機手前で切れているなぜか。①県は、都市計画決定道路として整備予定であったが、鉄道の平面交差は認めない。高架橋で再検討を行ったが整備延長、事業費、高架橋下の土地利用など課題多く整備を断念。上野地区からも整備要請が提出された。最

問

近舗装の打ち替えと県道に出していた樹木の枝等の整理をした。引き続き整備の要望を行って行く。②県は、未整備区間の整備について市町村に管理移管すべく立ち上げた。安全対策等を講じるよう県に要望。

答

①二つの道路は、接続される予定。過去に越生保育園付近の道路拡幅計画の説明会を実施。車両の通行量が増え危険と意見あり、拡幅計画を断念した経緯あり。地元説明会、交渉には、慎重に進めて行きたい。②町内には多く狭隘道路が存在。これらの解消には莫大な財源必要。



狭い危険な通学路

整備個所の選定は通り抜けができ、十分事業効果がある路線を選定。順次進めて行く。

東京オリンピックピックを 活用したまちづくりを

宮崎 さよ子



問 2020年開催の東京オリンピックは、サッカーが埼玉スタジアム2002で、射撃が陸上自衛隊朝霞訓練場で、さらにゴルフは川越市の霞ヶ関カントリー倶楽部を会場に開催されることが発表された。また、東京オリンピック競技大会組織委員会で

は本年2月から事前キャンプの候補地を公募している。①ゴルフのキャンプ地などに名乗りを上げ国内はもとより世界に越生町を知ってもらえるチャンスにする考えは。②川越市で世界的なイベントであるオリンピックのゴルフ競技が開催される。この機会に越

生町をPRする具体的なビジョンは何か考えているのか。
答 ①宿泊候補地にニューサンピア埼玉おごせを情報提供した。②町のホームページで町の情報を積極的に発信していく。観光協会や商工会と協力しPRを検討したい。
問 ①花粉症患者の約70%はスギ花粉症と推察される。深刻な国民病だ。スギ林は町の山林の何%か。②花粉飛散量を軽減させる保全策は。③林野庁は2015年度から花粉症対策に補助金を出す

が、町は予算要求したか。④強風時はまさに山火事かと思う。この光景を見たら定住を考えている人が引いてしまうのでは。伐採、植え替えと共に、保水力対策も長期計画で取り組む必要があるのでは。
答 ①スギは1276ヘクタールで46・5%。②無花粉や少花粉のスギ品種の開発・生産など、国・県の協力を得て広域的な取り組みが必要。③予算要求していない。県も予算要求に手を挙げなかった。④西川森林組合とも連

絡をとりつつ町としても間伐等に入力していきたい。



企業誘致には道路網の整備で 「クレジット」で越生らしさを

木村 正美



問 町の活性化に企業誘致の話が出てくるが、物流の動脈となる道路整備の計画と安全対策を聞いた。①バイパスの交通量は。②新川越越生線の進捗状況は。③坂戸西スマートICへの新しい道路計画は。④唐沢地区の踏切から踏切までの歩道計画は。⑤

危険なバイパス如意手押し信号機の改良はいつになるのか。
答 ①平成22年の交通量センサスでは24時間で1万4064台。今年が調査年。②平成5年より沿線の3市2町で国と県へ要望活動。調査、概略設計、協議調整等を経て優先すべき事業区間の検討段

階。③現時点ではない。④県には要望。踏切拡幅工事が高額、新道計画が不透明で予算措置が難しい。⑤感知式信号機設置の条件には適合、最優先で要望を継続する。
問 省エネ設備の導入や再生可能エネルギーの活用でCO2の排出量削減や適正な森林管理によるCO2の吸収量をクレジットとして認証する制度がある。低炭素社会実現のため取り組みを促した。①低炭素実行目標は。②地球温暖化防止の町民及び町内企

業へのPRは。③循環型社会への町の取り組みは。④この制度に対する取り組み意欲は。
答 ①平成13年より町では5カ年単位の「おごせエコオフィス実行計画」の第3次計画まで進み、成果をあげ広報で報告。②県主催の「エコライフDAY」に1日にどれだけ二酸化炭素の排出量を削減できるかの挑戦で町民の多数が参加。③住宅太陽光発電システム補助。集団資源回収に報奨金。合併浄化槽設置補助など。④LED化の推進、

太陽光発電や植林活動など有効な手段を検討していく。



駅前通りのLED街灯

自治体間競争の時代 町の生き残り戦略は

水沢 努



問 昨年暮れ施行された「まち・ひと・しごと創生法」に基づき、各市町村は「市町村まち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定が努力義務となった。これまでのバラマキをやめて、優れた戦略をもち、やる気のある市町村にのみ交付金を与えるというものだ。

地方を熾烈な自治体間競争に叩き込み、自力で消滅可能性都市から脱却せよという、地方分権という名の地方丸投げ路線だ。町の主体性が問われている。町は、現段階で「まち・ひと・しごと創生総合戦略」策定に向けて考えている。大まかなイメージはあるか。

答 策定にあたっては、国の総合戦略を勘案して策定していくことになるが、他の地域では真似のできない町の特徴を活かした、町の強みを引き出す戦略にしていきたいと考えている。幅広い分野の方からの意見をいただくために、委員会を設置する考えだ。議員のみなさんの意見もいただきながら策定していきたいと考えている。

問 県の行う「水辺とことん活用プロジェクト」を、水辺再生事業が行われた越辺

川河川敷に利用することは可能か。また、それ以外に河川敷利用の自由度を上げる方法はあるか。

答 このプロジェクトを利用して、バーベキュー場ができないか検討を行っている。屋外の手洗い場や騒音対策、また事業を実施するには食材を届ける商店の協力や利用申請の窓口なども課題となる。町が無償で県から占用許可を受け、無料でバーベキュー場として貸出を行うという方法もある。より良い方法を

検討する。



越生町は観光資源に満ちている

梅園小学校関係者と地域が 共通理解の上での学校運営を

木村 好美



問 梅園小学校の新入学児と全校児童の今後の推移は。また、文部科学省からの通知で「公立小学校、中学校の適正規模、適正配置に関する手引の策定について」では「具体的にどのような課題があるのかについて、総合的な観点から分析を行い、保護者

や地域住民と共通理解を図りながら学校統合の適否について考える必要がある」とある。そこで、小規模校でのデメリットの解決にむけて保護者に対して説明し意見を聞き、話し合っているのか。

答 新入学児平成27年度8名、28年度以降5名、7

名、12名、13名そして32年度は5名で全児童50名見込み。今年1月23日、小中学校PTA主催の意見交換会が開催された。そこで、PTAからは、「児童数減少対策について、複式学級の解消の希望、越生小との合同学校行事は、人数の少ない方が埋められるのではないか」との質問あり。

問 だからこそ、コミュニケーションスクールを導入し、地域を交え、今後の梅小を共通理解の上で考えるべきでは。校長と同等な権限の中で話し

合えるのが、コミュニケーションスクールの良さだ。また、スクールバスの無料は必須だ。

答 PTA、学校応援団、学校評議員等の活動が活発なのでコミュニケーションスクールは必要ない。また、スクールバス無料も現実的ではない。

問 2月7日の梅園コミュニケーション館まつりでは、梅園地区に沢山の笑顔があった。また、ハイキングの町を目指す際、梅コミュニケーション

答 実績を踏まえ、予算措置を検討。憩いの場として梅ギャラリー等も検討する。



梅園小学校

町の負担金の行方 越生駅東口開設について

吉澤 哲夫



問 近隣市町の負担金で運営されている施設は、毛呂山・越生・鳩山公共下水道、広域静苑、埼玉西部環境保全組合などの組合があるが、各市町から多額の支出で運営されているにもかかわらずどのような運営をし、地域にどう貢献しているのか、施設見学

会や活動内容、計画を広報などで広く住民に知らしめたいと思うが。

答 見学会や広報などでPRに努めている。報告などない組合には、町の議員から活動内容などについて広報するよう要望があったことを伝える。

若者が希望を持って 定住できる町をめざして

神辺 光治



問 町の合計特殊出生率は0・90だ。越生町に若者が定住していないのが原因でしよう。若者が喜び、希望を持って定住できる越生町をつくっていくために、町の施策として何が求められているのか、若者から率直に要求・意見を聞き、その施策をまとめ

「若者定住の町」宣言を行い、本格的な施策を講じなければならぬ。そのために、①町内企業に協力を求め、町外にも呼びかけ町が「婚活」を。

- ②若者定住の条件は魅力ある住居だ。町営・県営住宅の斡旋と若者好みの改築。③新婚住宅・節税・減税の優遇策。④民間アパートには家賃補助

答 越生駅東口開設について町のためによい事だと思いが。①厳しい財政状況の中、JR、東武越生線駅舎まで廃止し新設するもの。その費用の全額を町負担とする。ことに賛成はできないがどのような内容か②東西をつなぐ通路の維持や安全管理は。③9億円前後かかる費用に見合う今後の町の発展プランはあるか。④町民の意見や希望を計画に反映してほしいと思うが。

⑤町独自の見積りも作れず随意契約になる内容で町民の尊

問 ①駅東口を町として開設したいのであれば、その工事費のほとんどを町が負担する請願を条件に協議に応じるとしたものです。②駅構内の町道となるので鉄道事業者と協議し、安全対策を講じる。③新しい商業エリアをつくり町の活性化につなげたい。

④基本設計案が定まった時点で町民からの意見を求めたい。⑤特殊工作物が多く専門職員が携わり、限られた作業時間

制度を。重要なのは仕事の確保です。⑤町内企業に定住支援と採用に町から補助金支給制度を。⑥成瀬の元サンケン電気の再開要請を。⑦子育て支援は生まれる前からの手厚い支援が特に重要だ。

答 今年度の「まち・ひと・しごと創生総合戦略」で若者アンケートで意見を聞く。①は、町主催、ゆうパーク、川越都市圏のレインボーで開催、今後充実する。②は一定の要件を見たと入居できない。新婚住宅は多額で難

しい。減税策は検討する。④は将来も定住してくれるか保障がない。⑤町内企業への協力・定住要請は行うが補助金は難しい。⑥成瀬のサンケン電気は社の方針で倉庫に。平成27年度から「ウエルカム赤ちゃん事業」を開始する。不妊治療は自己負担分が30万円から100万円を超えるものもある。年に1回10万円を限度に通算5年を対象とする。



下條村の子育て世代用村営住宅



越生駅東口開設予定地

での工事も高額になるが、無駄な支出がないようにしたい。

どうする？ 老朽化進む ゆうパーク どうする？ 加速する 町の人口減少 議会が検討委員会を発足

ゆうパーク

検討委員会

第1回 指定管理者制度導入に至る

経緯と現状(26年11月)

企画財政課より施設の概要及び、今日までの営業内容や運営形態選定の説明を受けました。当初は来客も多く、余

裕をもった経営が行われていましたが、次第に同様な後続の施設に押され、現状の厳しい経営状態に至りました。

第2回 ゆうパーク

現地視察(27年1月)

大型ボイラー・露天ボイラー・ろ過装置・ソーラーシステム等の施設の状態及び老朽化を視察。平成7年にオープンし、20年を経過した機械設備等は、補修部品も少なくなく、日常業務にも影響をおよぼす状況で、早期の入れ替え等、何らかの手を打つ必要が感じられました。

第3回 他市町福祉

施設の視察(4月)

議会の場で町長が明言した



福祉施設への転換について、その可能性を探るために、毛呂山町の山根荘と日高市の高麗の郷の視察を行いました。

人口増対策

検討委員会

第1回 人口減少の現状と

国の地方創生のコンセプト(1月)

人口減少の現状を、国および越生町それぞれについて分析。国が地方創生のために制定した、「まち・ひと・しごと

と創生法」のめざすものを学習しました。また町独自の取り組みの重要性和共に、議員の役割の大切さを確認しました。

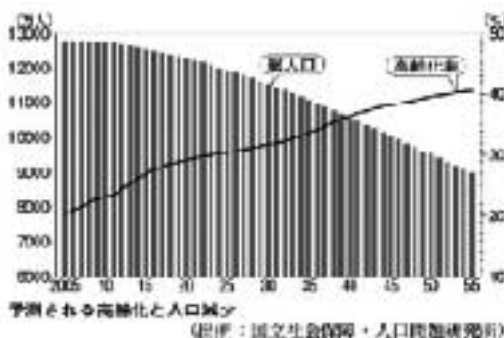
第2回 全国の成功例に学ぶ(3月)

中央公論2月号の特集「脱『地方消滅』成功例に学ぶ」をテキストに、徳島県神山町の町おこしの成功例について学習しました。

となりました。

同町ではNPO法人「グリーンバレー」が行政と協力。空き家を利用し、全国からITベンチャーなど11社のサテライトオフィスや本社の誘致に成功しました。ここ数年でピストロ、カフェ、パン屋、ピザ屋などが続々と開業しているといえます。

従来の「企業誘致」についての発想転換をはかる学習会



「顔の見えるまちおごせ」第10回

絶体絶命のピンチを 跳ね返して再チャレンジ

渋滞ができるほど多くの観光客が訪れたあじさい山公園。葉化病の蔓延で全て伐採に。そんな逆境にもめげず、再生のたたかいに挑む戸口さんに聞きました。

「あじさい山は
必ず復活させる」

・地域での活動はいつから
都内から帰郷したばかりで地域のつながりが欲しく、平成元年に「ふるさとを守る会」



全国ベスト8入りした麦原アトムズ

を呼びかけたら7人が協力してくれました。翌年、町の「地域づくり推進協議会」が発足したので、そのまま麦原部会に。最初はハイキングコースづくりなどをしてきましたが、会結成直後に町の始めたあじさい山づくりに、全力を傾けるようになりました。

・あじさいが全滅しましたが
最初は新種かと思っていたが葉化病。年ごとに増え、そのつど伐採し、新株に植えかえる作業を5年ほど繰り返ししました。それでもだめで、一昨年全部抜根に。手をかけて育ててきたので本当に辛かったですね。

今はテストケースで50本植えてあり、来年まで大丈夫なら再度全面的に植え始め、あじさい山は必ず復活させます。でも成長するまでは5年かかる。その間は麦原川ぞいにもみじを植え、土手や屋敷に咲

地域づくり推進協議会

麦原部長会長

麦原アトムズ代表

戸口昭一さん



いている紫つつじにスポットをあてて観光客の方をおもてなしたいと思えます。

・軟式野球で全国ベスト8に
これもやはり帰郷したばかりに呼びかけ、15人が入部。はつきり言って弱かった。百勝するのに28年かかったんですよ。でもそのうち麦原外の若い人が入ってきた。勝ちにこだわるようになって、あれよあれよという間に一昨年の高松宮杯大会で全国ベスト16入り。昨年はベスト8まで行ってしまった。長年、地域の仲間と見続けた夢がついに叶い、お世話になった多くの方に感謝しています。

表彰

全国町村議会

議長会表彰

越生町議会が表彰
されました



3月定例会の傍聴者数

本会議	傍聴人数	3月 9日(月)	11
3日(火)	1	10日(火)	2
4日(水)	0	20日(金)	0
6日(金)	13	合計	27

編集後記

町中に梅の香り漂う季節が過ぎ、桜が咲き、暖かな季節となりましたが気温の変化も激しく、子どもたちの入学式には、みぞれも降る思い出に残る春でした。

本紙は、3月議会でも、27年度一般会計予算案をはじめ、人口減少の改善を図るための対策として、子育て支援課の設置が盛り込まれた条例などの他、町民の皆さまにとつて重要な、多くの議案が審議された結果報告となりました。これから夏に向かい、暑さ厳しい季節となります。お体に十分気をつけてお過ごし下さい。

(吉澤哲夫・記)

委員長 田島 孝文
委員 吉澤 哲夫
浅野 訓正
宮崎さよ子
宮島サイ子
木村 正美
水沢 努
アドバイザー
議長 新井 康之